

千 中館や西館も、これまた土塁がすごく立派な造りで…。出入口が非常に変わった形で、L字型になっています。

春 1530年代のお城にしては、早すぎるような…。これだけ高低差のあるところに、よく作ったなと感心します。

千 全体としては、1530年代のお城によく見られる造りですが、守りの要となるところは、先進的な造りになっています。古い造りと新しい造り、両方楽しめるのが、桑折西山城の良いところですね。

春 近世になると、日本が統一され、お城の造りも均一化されていきます。石垣や天守を造り、瓦を使う…と特徴が似てくるんです。でも、中世のお城は、その土地土地の山の形や地質によって個性や色があります。本丸から眺める景色も、これまた素晴らしいですよ。ああ、なるほど、ここにお城をつくるよなと納得しました。

千 ええ、まさに天下をとったという感じの風景ですよ。下界からも城が見え、ここにお城

春風亭 桑折西山城には、全国に先駆けて、工夫を凝らして作った遺構が多く残っているんです。それが一番の特徴であり、他と違う魅力だと思います。

千田 そうですね。堀の造り方ひとつ見ても、わざわざ土を掘らずに、城壁にある土を盛って空堀にしている、工夫が見られますよね。この造りは、全国的にも早い例で、ここに暮らす人が知恵を出し合い、挑戦して作ったお城だったんだということが分かります。

春 切岸を作って、土塁を作って、空堀にしている。土を盛る手間を省けて、なかなか良いやり方ですよ。

千 大手門の造りも、土塁がきゅつと伸びていて、城好きにはたまらない、うっとりするポイントです。こうした造りにすることで、本丸へ向かう敵が丸見え状態になり、背後から撃ち放題に…。入口の所からよくできていますという印象です。

春 本丸へ続く門も、少し内側に入り込んで、敵の進入を防いでいて、芸が細かいですよ。

歴史トーク より抜粋 | 桑折西山城の魅力とは—— |

Talk Session

よしひろ 千田 嘉博さん × しょうた 春風亭 昇太さん

城郭研究の第一人者
奈良大学教授

落語家として第一線で活躍
中世の城郭好きとして知られる

千 様がいるんだというのが一目で分かる、とても良い場所につくったなと思います。

春 そんな眺めが良いのも、今なお木や草を刈り、きれいに整備してあるからこそですね。

千 ただの森になっていたら、地域の方も魅力を感じられないと思います。こんなにきれいに整備されていたら、町の誇りになりますね。桑折町では、小学生も桑折西山城について勉強しているそうで、素晴らしいです。まずは、地元の皆さんが自分たちの町の歴史を学ぶこと、そして、歴史を知ること、さらに町を好きになってもらえたらいいなと思います。



▲中館から中継で堀の魅力を語る春風亭さん

千 入口を守るといのが、お城の一番のポイント。どうしても、土塁や石垣が切れるので、弱点になりますからね。

春 千田先生の書いた本に、「お城は心配性な人たちが良くして



いく」っていう解説がありましたよね。まさにその通りだなと思います。

千 また、堀の中に土塁を造って仕切り、畝堀という形にしています。どこから発想を得たのでしょうか。この時代の京都のお城にもまだない造りで、桑折西山城が全国初かもしれないですね。全国的なお城にある造りが、いち早くここで生まれた、という可能性が見えてきます。

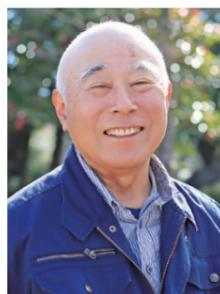
春 わたしは、縄張り図をおつまみにして、お酒を飲んだりするんですけれど（笑）。やっぱり現地へ行くと、図面からは読み取れないものが見えてきて、面白いですね。

check 見逃した！もう一度見たい！
大会の様子を配信中

動画投稿サイト「YouTube」内、「第28回全国山城サミット桑折大会」のチャンネルにて、2日間の大会の様子を配信しています。多彩なステージを、ぜひご覧ください。



視聴はこちら



町文化記念館 スタッフ
松野 純雄さん

サミットの開催が近づくにつれ、他県から問い合わせも増え、「生で見たかった」「コロナが落ち着いたら、絶対桑折町へ行きますから」という声をたくさんいただきました。山形県米沢市在住の人からは「うちの近くにも城跡があるけれど、全然整備されていなくて…。桑折西山城を見習って、仲間を集めて木や草を刈り、石碑を立てたい」といううれしい話も。桑折西山城が多くの人に注目されていることを肌で感じ、改めて誇りに思いました。

桑折西山城がサミットの会場に選ばれ、そして、歴史案内人として全国の皆さんにPRする機会をいただき、とても良い思い出になりました。コロナ禍で久しく会っていない県外に住むいとこや孫たちが、オンライン配信で見てくれてうれしかったです。最近町外の人から「桑折町って頑張っているよね」「桑折町のお城すごいね」と声をかけてもらうことが増えました。そんな歴史あるところに住んでいるなんて幸せだなとしみじみ感じました。



町歴史案内人
紺野 千恵子さん

オンライン配信という形での開催になってしまったのは残念でしたが、逆に、インターネットで全国各地の皆さんに大会の様子を見てもらうことができ良かったと思います。あれからコロナの状況も落ち着き、最近は飯舘村や川俣町、宮城県仙台市、丸森町などから、多くの方が城跡を訪れています。後日千田先生がテレビ番組で桑折西山城のことを紹介していただき、さらに町への関心も高まっています。今後も城の魅力を全国へ広めていきたいです。



全国山城サミット
桑折大会 実行委員長
吉田 良典さん